

## 自治会の取り組み

ごみ出しの実態を調べた結果、特にマナーが悪い収集所は「役場近く」と「診療所前」であることがわかりました。  
→2カ所に共通する点は、  
・周辺の住民以外、通りすがりにごみを出す人がいるところです。

他にも早朝に出す、ネットの中にきちんと入れていないことが原因でカラスによる被害などの例も見られました。



## 今後の取り組み

今後は町と自治会の連携を深め、ごみ問題の実態や情報を収集し、啓発活動に力を入れていきます。

また、「高齢者のごみ出し」や「階段の多い場所のごみ出し」などの課題に対しても、町民の皆さんの意見や知恵を出し合い解決していきたいと思えます。

一人ひとりが意識することで変わる未来があります。ご協力をお願いします。

## 生ごみ処理器設置助成金

町ではごみ減量化対策として、ごみを堆肥等に分解する生ごみ処理器(コンポスト、電気式含む)の購入費の一部を助成しています。

### 【対象者】

町内に住所を有している世帯主

### 【助成内容】

生ごみ処理器購入費の2分の1補助(最高限度額2万円)  
・予算の範囲内での助成  
・一世帯につき1基とし  
1回限り



## カラスに注意！！

ごみ集積場所でカラスによるごみ散乱の被害が目立っています。

ごみは収集日の前日に出さずに当日の朝、明るくなってから午前8時までに出してください。

また、生ごみを外から見えなくする、黄色のカラス除けネットをしっかりとかけることや蓋付きのバケツを利用するなどの対策をしてください。



## 「プラごみゼロ共同宣言」

プラスチックは今や私たちの生活に欠かせない素材となっています。一方で、プラスチックごみ問題は世界的にも大きな問題となっており、地球温暖化に加えて、海洋汚染による生態系への影響、そして私たちの生活にも影響を及ぼしています。そこで、県西地域2市8町では、地域全体でプラごみゼロを目指し『プラごみゼロ共同宣言』を行いました。

町ではクリーンキャンペーンなどの活動を実施しています。皆さんの参加をお待ちしております！

